夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

各會場共に異彩

産業文化祭蓋開け

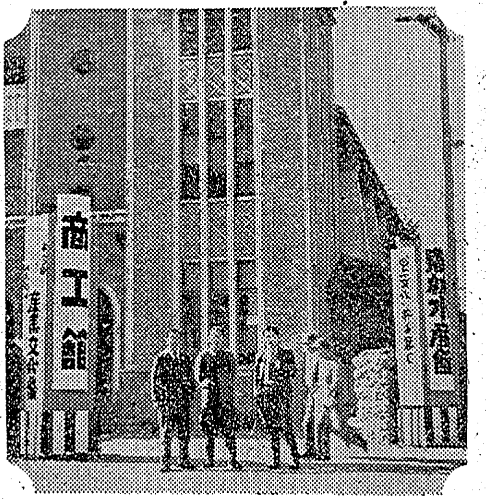
第三回磐城産業文化祭は愈々明二十三日から二十五日迄（午前九時―午後四時迄）の三日間に亘つて華々しく開幕される、農林水産館、商工館、文化館、同第二会場、農機具展示会場はそれぐ二十二日夜半までかゝつて展示品の整備を終え、昨年より各会場とも出品物が激増したため係員も汗だくだつたが郷土文化の粋を集めた各会場は共に異彩とけんらんを放つている、なお市内の各商店街では三角小旗を店頭に飾り付け駅頭と本館に立つアーチは色彩美しく秋空に観客を待ちわびている、会期中には郡下芸能コンクール、素人のど自慢大会、素人自転車レース、余興パチンコ大会、農家経営座談会、古式ゆかしい山田奴行列、宝袋抽籤会、このほか会期中連日の催しとして、でこ市、協賛デパート祭、商店界の協賛記念大売出し、平競輪などが開催されるので空前の賑いが予想されている

文化館平商高の第一文化館は十三教室全部を使用、第二会場の市役所二階三部屋一杯に亘り昨年の三倍にのぼる出品振り、特に古美術品のなかには時価数十万円のよろいや郷土参考品として巳子焼（陶器）などが並べられている

農林水産館（公会堂本館）雑穀、蔬菜など農産物約六百点、畜産は愛玩用鶏二十五番、かまぼこ、塩からなど加工水産物は昨年の十四点から百六十点と増加、煙草、蚕関係品三百余点、木炭は昨年の二百俵から千俵とふえ連日即売が行われる

商工館（公会堂日本間）は昨年の倍の申込みで五十一店、一部即売も行われるが今年は優秀出品店には知事賞が贈られる

農機具会場は市役所前で連日実験が行われ即売される



催し物日程

催しもの、日程は▼二十三日、芸能コンクール大会（第三小、午前十一時から）素人自転車レース（競輪場午前九時）パチンコ大会（日本間脇、午前十時）特賞として優勝カツプ、賞金千円、反物一反が贈られ、一等から十等までは賞品が贈られる▼二十四日、自転車レース▼二十五日、七十名からの山田奴行列が午前十一時から市内大通りで行われる、自転車レースの決勝、宝袋抽籤会を本館前で行う

廿三日は勤勞感謝の日

優良勞務者33名表彰

平職安所では明二十三日の〝勤労感謝の日〟に当り就労規則の厳守と作業能率の向上に努力した優良日雇労働者三十三名（内女子一名）に対し失対事業始まつて以来初めての表彰をすることになり午前十時から旧配炭公団会議室で表彰式を挙行する、受彰者は左の通り

吉田利三郎（平）田島清市（平）渡辺金好（平）石川運政（平）本間整（平）菅原実次（平）高橋武尚（平）安藤止則（平）清野字一郎（平）高荻一二（内郷）鹿又時朗（湯本）鈴木新太郎（湯本）高梨峰治（湯本）高井磯松（湯本）久田孝毅（湯本）鈴木正一（赤井）鈴木政見（赤井）高木捨吉（赤井）大平明光（赤井）佐藤一郎（勿来）野尻正子（勿来）園部留義（勿来）掛川実（勿来）黒田広（植田）米山律（錦）関根金七（川部）渡辺三平（小名浜）笹原勝（小名浜）長瀬太三（小名浜）渡辺博（好間）高橋正一（好間）八島光義（好間）坂本義男（湯本）

音樂發表會

内郷町宮小

内郷町宮小校では勤労感謝の日をトし二十三日午前九時から校内音楽発表会を開催する

講演會開く

湯本公民館

湯本町公民館では二十三日勤労感謝の日をトし法政大学教授弁論部長児玉正勝先生を招き講演会を開催する

▼講演（午後二時―同四時）講和後の日本の諸問題▼指導（午後六時―同八時）弁論の本質と技術

知事賞授與

道路愛護で

植田土木監督所の常備夫鈴木四良夫君及び川部村土道愛護会が模範として二十三日付県道路愛護会長大竹知事より表彰され此の伝達式は二十五日植田土木監督所で行う予定

11月の…
宝くじ
〝売切れ迫る〟
2本半に1本の当選率
抽せん 11月30日
於 京都市
一枚 30円
日本勧業銀行平支店

蒲生社長出頭

内郷署で取調べ開始

川平坑盗掘事件の問題の人、蒲生炭鉱社長蒲生正利氏は内郷地区署から任意出頭を求められ、二十二日朝同署の取調べを受けたが、同氏の取調べに依つて事件がどのように進展するか注目されている

一月五日と決定

サンマ漁の終了日

サンマ操漁終了日決定全国大会のため上京していた小名浜町比佐政種氏から二十二日朝小名浜漁協組への入電によると一月五日と決定した

サンマ操漁終了日は水産庁指令では十一月二十日となつているが漁況、海況から終了日延期を希望し先程の関東北業者大会では『一月十五日を終了日として欲しい』との結論を出して今度の全国大会に提案したもの

分離組 公判開く

夕刻に求刑の豫定

平事件第二分離組熊田豊次ら十四被告の第五回公判は二十二日午前十時半から地裁平支部に熊田豊次ら七被告出廷して開かれた、あらたに併合された吉田和司ら三被告の訴因変更部分の認否が行われ、東務被告は内郷署員を釘づけにした事実を認めたほか他の被告は否認した、熊田被告（首魁）について宮下内郷町教育委員長ら千三百六十名署名の減刑嘆願書が増田弁護人から提出された、裁判官の補充尋問に対して吉田和司被告は『六月廿日平市署前にはち巻をしたりスクラムを組んで歌を唱つたりし更に玄関には赤旗が交さされてあつた』と当時の乱暴狼藉振りを陳述した、十一時二十分一さいの証拠調べを終り検事の論告に入つた、論告文は第一次分離組と同じく平事件は日共石城地区委員会の指導計画に基くものであることを冒頭に論じ更に六月三十日の平市署襲撃の概要から求刑に至るまでの十四項目に分けられているもので朗読が始められて正午休廷となつた、午後も朗読が続けられ午後四時ごろ求刑の予定（正午現在）

落盤で死亡

二十二日午前七時四十五分ごろ古河好間炭鉱第二斜坑に落盤があり作業中の採炭夫藤家東馬さん(三二)は頭部に重傷後死亡

沼田部落に〝村八分〟事件

葬式も出してやらぬ

仁俠な鐵道員ら 葬式を營む

部落民がこぞつて特定の人をボイコツトし葬式も出してやらないという〝村八分〟事件が好間村字沼田部落に発生、見かねた鉄道の平第一信号分区（区長黒沢正氏）の人たち廿名が立派に葬式を出してやつたという仁俠美談がある

好間村字沼田鈴木稔さん(五九)は十九日午後三時中風で他界し葬式を出さなければならなくなつたが、同部落の人たちはどうした訳か一人も近寄らずその上廿日部落代表という人が来て『今までのことで部落に詫びれば葬式を出してやるが、そうでなければかまわない』と言い捨て、立去つた、同家の長男一吉さん(三四)は鉄道員で平第一信号分区につとめている処から同分区の人たちはどんな事情があるのか判らないが、あまりにも非道な部落の人たちのやり方に憤慨を感じ葬式費一切を職員の資金カンパによつて（一人約百円程度）今廿二日午後二時から同村龍雲寺の鮫島定夫住職を依頼、立派に土葬の葬式を営んだ、この部落には鈴木村長も居るとの事で、部落と鈴木家の関係については同家の財産相続につき紛争していた、鈴木家はもと同村の庄屋をつとめた旧家でもあるという、右に関し黒沢分区長は左の如く語る

どんな事情があるにしても隣りの人が死んだ場合は別であろう死人に鞭打つような部落の人たちの非人道には呆れる外ない、われくの同僚家庭に出来た事件でもあり見逃すことは出来ないから葬式資金のカンパをして立派に葬式を出してやりました

上遠野中に賊

上遠野村中学校（校長安藤營七氏）では十九日午前三時ごろ職員室からストツプウオツチ（六千円相当）現金百円などを盗まれた

山森正一先生

平市旧城跡九山森正一氏は胃癌で廿一日午後四時四十分死亡、六十七才、氏は磐中四回卒、広島高師を出て教育界に入り青島、にら山両中学を経て相馬高女、会津中、磐中の各校長を歴任、廿年退職後郷土の文化運動に挺身、現在磐城文化協会長、史談会長、レク協会長、たかつき保育園長、家裁調停委員、市公平委員であつた、高潔な教育家として一生を通じ教育に捧げた足跡は大きい

天気予報

二十二日

【今晩】北東の風うす雲から次第に雲が濃くなる

【明日】北東の風一時やゝ強くはじめの中曇のち晴たり曇つたりの天気

【明後日】北西の風晴時々曇の天気、海上は今明日にかけて多少波立つ

小名濱町 **農業文化祭**行事

△農産物品評会
廿三日―廿四日迄第二小学校講堂
△農機具展示会
廿三日―廿四日迄第二小学校講堂
△生徒児童作品展覧会
廿三日―廿四日迄第二小学校講堂
△運動会
廿四日正午より第三小学校々庭
△産業研究発表会
廿五日 第二小学校
△演芸会
廿三日 第三小学校講堂 高木館
△生活改善講習会
廿四日 第二小学校

主催 小名濱町役場
共催 小名浜町農業協同組合 玉川農業協同組合

中華料理を始めました
ワンタン 雲呑　ゴモクヤキソバ 揚州焼麺　チヤーハン 焼飯　カニタマ 芙蓉蟹
シユウマイ　スブタ 古老肉
テーブル 大小宴会 御引受けます
平市銀座通 電五七五番
やぶそば 玉寿司 玉半

◆募集◆
お座敷女中さん
二十才より二十五、六才まで
委細面談
平市鍛冶町電一〇七九
菊よし

父 **山森正一** 儀予てより病気療養中の処十一月二十一日午後四時四十分長逝致しました 生前の御交誼を深謝致し茲に御通知申上げます

追つて告別式は十一月二十三日午後一時自宅出棺市内良善寺に於て仏式に依り執行いたします

昭和二十六年十一月二十二日

平市旧城跡九
喪主 **山森正敏**
親戚総代 **山森正春**
友人総代 **山崎與三郎**
野々山三郎

園長 **山森正一** 先生の御逝去を悼み謹んで皆様に御知らせ申上げます

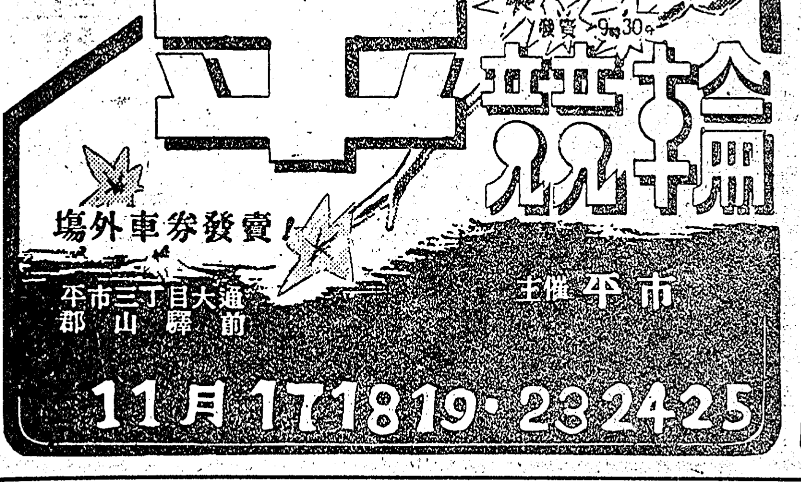
昭和二十六年十一月二十二日

高月保育園
同 **PTA**

本会会長 **山森正一先生** の御逝去を悼み謹んで会員諸氏に御知らせ致します

昭和二十六年十一月二十二日

磐城文化協会
磐城史談会
平市レクリエーション協会


平競輪
發賣9時30分
場外車券發賣！
平市三丁目大通
郡山驛前
主催 平市
11月17 18 19・23 24 25

特製
中華そば
出前迅速
ブラジル

神戸牛
鍋百種
極ハすゝめ徳利
料亭一の井
三田小路電二一〇九

防寒用品の御用意は
純毛洋服地　純毛毛糸
純毛セーター　コツトンシヤツ
裏毛メリヤス　足袋
御子様服　御子様オーバー
優秀品を豊富に取揃えました
洋品のやまとへ
平三丁目 TEL1130

皆様お待ち兼ねの…
年一回各商店の―
蔵ばらい 整理品 見切品
メチヤくの投げ賣り
平名物 でこ市
いよく明日より 三日間
平市三十米大通りへ
御近所お揃いでお早く

山森先生の御逝去を悼む

鈴木光四郎

山森正一先生は六月以来病床に就かれていたが、十一月二十一日、遂に逝去なされた。先生の御指導を受けた者は勿論平市の文化団体に関係ある者は均しく先生の御逝去を悼まれることであろう。御世話になつた一人としてせん越ではあるが、先生の霊前に感謝の誠を捧げたいと思う。

先生は磐中第四回の卒業生であり、広島高師の英文科を卒業されてから教育界に入り、本県では相馬高女、白河中学、会津中学、磐城中学の各校長を勤められた。昭和二十年八月十五日退職されてからは磐城文化協会長磐城史談会長、平市レクリエーション協会長、平市公民館委員会議長、平家庭裁判所調停員平市公平委員、高月保育園長など平市のあらゆる文化団体に関与し大御所たる存在であつた。

先生の残された御功績は数多いが、特記すべきことの二、三を挙げて先生の御人格をしのびたい。磐中校長時代に寄宿舎を改造して六教室を造り将来に備えられた。今回火災のため、はからずもこの六教室は磐高本部となり三年生の教室となつて役立つている。戦時中、空襲が激化するにつれて出動生徒の安否を案じて多賀工場勤務の四年生を学校工場に、藤沢に出動中の三年生を郡山市外大槻に移されて生徒の安全を期された。昭和二十三年には自ら中心となつて磐高同窓会名簿を編集されたのである。而も先生が逝去される最期まで心配されていたことは磐高の復興のことであつた。

私は先生と共に磐城史談会の仕事をして来たが、昭和二十二年十一月の創立から現在まで二十五回の行事には最先きに出席されて、山の中や海辺に調査研究に出向かれたのである。先生は個人的関係に於ても慈父の如く御忠告やら御指導をいただき私達は心から尊敬していたのであるが、先生の御逝去は両親を失つた時の悲しみと同じものがある。

先生は温容淡々たる御性格であり教育者としての在るべき姿を私達に無言のうちに示されたのである。

昭和二十六年十一月二十一日夜記

新巡視船"あさちどり"配属

海上保安に満全を期す

小名浜海上保安部に新たに配属された巡視船"あさちどり"が二十一日午後四時遠山同保安部長初め関係者多数の出迎えをうけ小名浜へ入港した、去る十月初め配属になつた二百七十型巡視船"もがみ"と交換になつたもので同部の巡視船は"うづら"と併せ二隻、補助巡視船"黄菊"一隻の計三隻に陣容が強化され本県沿岸の保安業務、海難救助に満全を期すことになつた、なお同船は▼排水トン、二九六トン▼全長、四六米五〇▼最大幅、六米八〇▼速力一二ノツト▼主機、無気噴射式内燃機関四〇〇馬力二基▼送受信通信設備、MS一二六号無線電信電話送信機一台、MS七一号長中波受信機一台、MSIF六号型方向探知機一台▼船長、吉之正義、通信長、中島幸生、次席機関士、納良▼乗組員二十六名

産駒品評會開く

優秀馬に大型メタル

廿四日から三日間

石城郡畜産農協組では産駒品評会を二十四、五、六の三日間次の家畜市場で開く、各市場とも七十頭からの出場が予想され優秀馬には十年振りに復活した大型メタルが贈呈される、なおセリ市は十二月四日から十五日まで各家畜市場で行われる

▼二十四日川前村桶売家畜市場▼沢渡村中寺家畜市場▼二十六日上遠野村上遠野家畜市場

なお子牛せり市は二十日平市岡田牛乳店で開いた、廿九日は泉村中学校脇で開く、今年の値段は昨年より二、三割高騰している

五百點出陳

田人村農産品評會終る

田人村の第三回農業祭農産物品評会は十九日から三日間同村中学校で開催された、総出品穀物野菜果実及び農協組合よりの農器具（参考品）を合して約五百点に達し盛況であつた、審査の結果左の如く入賞、二十一日授与式を挙行した

特等（知事賞）▼甘藷園部博通▼小豆小野昭吉▼蒟蒻鈴木捨次郎▼ミノ蛭田一雄（以上四名）一等籾小宅明▼小豆油座盛夫▼蒟蒻鈴木実三郎▼馬鈴薯滝政二▼大豆緑川平内▼白菜小牧浩▼杉苗緑川幾平▼大根蛭田正人▼人参大井川喜美▼柿滝政一▼木炭蛭田利男（以上十一名）二等里芋園部ノイ外二十名三等小豆鈴木清作外三十四名四等小豆斎藤一外五十一名

八百點展示

磐崎品評會

磐崎村青年会主催役場農協後援農産物品評会は二十日から三日間磐崎小校に開催丹精の作物八百点を展示した、審査の結果入賞者及び部落次の通り

▼個人賞一等菅野英雄（白菜）佐川儀兵衛（小豆）二等鈴木源一（柿）佐川公平（ネギ）佐川儀兵衛（体菜）鈴木一二（ほうれん草）▼部落賞一等西郷二等下湯長谷三等馬玉四等岩ケ岡

校旗を制定

内郷一中

内郷一中では二十日ＰＴＡ役員会の結果講和記念をトし予算二万円で校旗を制定することになり十二月下旬第一期工事完了を待ち校旗樹立式を挙行することになつた

職業指導の協議會開く

廿四日小名濱

平公共職業安定所では職業指導協議会を二十四日午前九時より小名浜町第一中学校で開く、参加者は渡辺、泉、小名浜第一、二、江名豊間の各中学校並びに小名浜高校小名浜水産高校の職業指導担任教官、昨年度職業紹介実績の反省、新卒業生の職業指導などについて協議する

橋型起重機到着

來春までに組立て

小名浜商港に新威力を加えることになつた橋型水平引込起重機の全部品を積んだ関西汽船広島丸（千四百トン）は二十日朝小名浜に入港二十一日から小名浜埠頭会社の手により港務所立会の上で荷揚げを開始、二十二日午後には千七種類に及ぶ部品の荷役を完了、重量品の一部は同埠頭に残し他は福島殖産倉庫（元大栄倉庫）のうち二百四十坪の一棟を県が借用、保管した

今度新たに到着した橋型クレーンは県が小名浜港の荷役能力を増強するため愛媛県新居浜市四国機械工業株式会社に発注中のものが出来上つたもので一時間に石炭二百トンの荷さばきをする高性能クレーン、小名浜港務所の話では来年春までには基礎工事を済ませ組立てたい計画だと云う

なお同船で常磐炭鉱向けの誘導器なども到着した

競輪納付金減額へ

廿四日關係議長會議

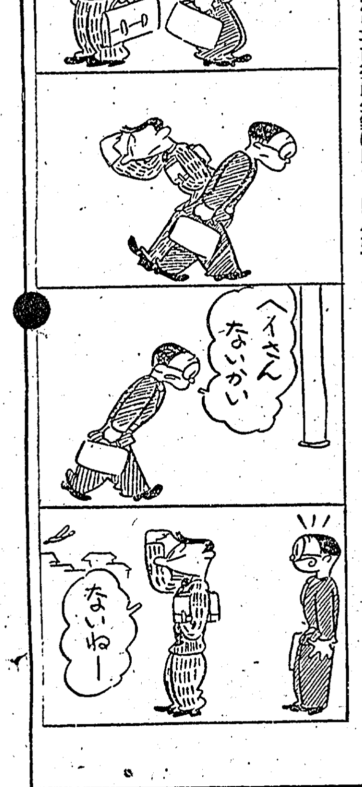
北海道、東北ブロツク競輪主催地議会議長会議は二十四日午前九時から平市委員会室に開き、国庫納付金減額の国会陳情、六組制連勝式（現在四組制）復活の件等を協議する

五人が入賞

補導辯論大會

第二回青少年補導弁論大会永戸方部予選は二十日午後一時から永戸中学校に開き、参加十五名の生徒の間に熱弁を振つた結果次の五名が入賞した

鈴木玲子（永井中）菅野英子（永井中）柴崎ツヤ子（永井中）遠藤隆（鉄輪中）高橋栄子（沢渡中）


ヘイさん
399
中島安男
くし落しちやった
ヘイさん ないかい
ないねー

銅線泥

錦町中田字瀬塚一〇洋服業川原保美（三〇）は十月下旬午後八時ごろ同字地内の呉羽化学工場電気係作業所内から古焼銅線十貫（八千円相当）を盗んだことがわかり二十一日植田地区署から身柄送検

カッター訓練

海洋少年團

小名浜海洋少年団＝小名浜海上保安部内＝では二十四日午前九時より約二時間の予定でカツター訓練を実施する

訂正

二十一日付植田農協の賊と題する記事は台町の食糧公団倉庫内より白米六俵盗まれたもので農協に関係なくまた廿二日付五人組少年窃盗団の記事中斎藤直一は身柄送検とあるが書類送検の誤りにつき訂正

JOCP ラジオ JOHQ

ローカル平放送（23日）

前七・三五　みなさんの声
後六・三〇　ラジオ文芸『俳句入門』渡辺何鳴ほか
後七・三〇　郷土の夕（二〇二）浪曲『木曽の旅中乗新三』松平国十郎　東家美佐子

★24日

前七・三五　私達の季節保育所
前一〇・一〇　学校放送小学校第三部『私達の作文』須賀川二小　郡山芳山小
後六・三〇　記者の手帳から　佐藤一男

おかやのオーバー

回を追つて益々好評！
第13回
常陽幸運定期
幸運賞10萬圓 6等20円まで
★割増金には税金がかかりません
つねに明るい　常陽銀行

眼鏡専門　各眼科医指定
玉屋
平市二丁目　電910

★★映画は大映
源氏物語
空前の大顔合せ！長谷川　木暮　水戸
京　乙羽　堀　大河内の七大スタア
が目もあやに織り出す平安朝繪巻!!
24日より　大映創立十周年記念映畫
昭和二十六年度藝術祭参加作品
監督 吉村公三郎　脚本 新藤兼人
世界館

【最高級品】
ブラザー　トヨタ
ヂユーキ　パイン
石川ミシン商會
平市2丁目　電1232

精工舎の時計
平一
トキワヤ

當用日記　卓上日記
帳簿　家計簿
文房具　書籍雑誌　度量衡
播摺小路
魁文堂
電三一三

燃料の季節となりました
モツトも經濟的な
煉炭の御使用をお推しします
特製擦炭、其他燃料名種
ミツウロコ特約店
平市一丁目
市原商店
電244

飯田寫眞館

日本映畫界切つての情熱の名女優木暮實千代、山田五十鈴をめぐつて三國、桂木、佐田、津島フレッシュスタアけんらんの大競演！自信満々木下恵介監督が放つ激情ドラマ!!
海の花火
23日より
平館

11月23日
勤労感謝の日
日本再建に毎日御努力の皆様に大黒屋が心からの感謝奉仕品を提供申させて戴きます・品質と値段に全力を擧げて努力致しております・全店を御一覧下さい
皆様の利益を護る店
大黒屋
平本店　平支店　湯本店